

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	村上市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	村上市の文化遺産を活かした地域活性化事業実施計画		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>第一次村上市総合計画(計画期間：平成21年度～平成28年度)をもとに新たに策定された第二次村上市総合計画(計画期間：平成29年度～平成33年度)のほか、第二次村上市教育基本計画(計画期間：平成29年度～平成33年度)、村上市歴史的風致維持向上計画(計画期間：平成28年度～平成37年度)を踏まえ、村上市に伝えられてきた多様な文化遺産を活用して地域活性化を図るため、関係諸事業を実施する。</p> <p>※第二次村上市総合計画、第二次村上市教育基本計画、村上市歴史的風致維持向上計画(抜粋)は別添のとおり</p> <p>実施計画の期間は第二次村上市総合計画と同様の平成29年度から平成33年度までとし、この間に村上市歴史的風致維持向上計画で定められた「村上市の維持向上すべき歴史的風致」である村上まつり(「村上城下の祭礼にみる歴史的風致」)、岩船まつり(「石船神社の祭礼等にみる歴史的風致」)、瀬波まつり(「西奈弥神社の祭礼等にみる歴史的風致」)、金屋獅子踊り(「荒川河口の港町・市町の祭礼にみる歴史的風致」)、大須戸能(「出羽街道沿線の伝統行事にみる歴史的風致」)などの伝統行事、文化遺産を活用した取り組みを進め、村上市の歴史的風致の維持向上とともに伝統文化の後継者育成等を通じて地域活性化を図る。</p>			
6 実施体制			
<p>事業にあたっては、村上市が全体計画の企画・調整・事業実施の指導等を行なうとともに、毎年度の事業実績を村上市が点検・評価し、事業計画を適宜見直しながら事業全体の効果的な実施を図る。</p> <p>(担当部局：村上市教育委員会生涯学習課文化行政推進室)</p> <p>また、補助事業については下記の団体が実施する。</p> <p>村上市地域文化遺産活用事業実行委員会(委員長：加藤悦郎)</p> <p>構成団体：村上まつり保存会〔構成団体：関係19町内〕、岩船まつり保存会〔構成団体：関係11町内〕、瀬波中町区、瀬波浜町区、大須戸能保存会、金屋獅子踊り保存会、表千家流宗雪会こども茶道、表千家流珠月会、子どもお花草月・お茶裏千家教室、村上市教育委員会、その他必要と認められる関係諸団体等</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 8,102 千円	平成29年度申請額： 5,644 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果(定性的な効果を記載)			
<p>地域文化遺産に対する市民の関心が高まり、伝統芸能保存団体・文化財保存団体・文化芸術団体等と地域が一体となって伝統文化の保存活動に取り組む体制が構築されることが期待される。また、各団体においても伝統文化保存に対する意識が高まることで、中・長期的な視野に立った各団体独自の保存活動がさらに活発化する効果も想定される。</p> <p>市内各地域においては、関係団体・地域・学校等の連携・協力体制が構築され、各種普及啓発活動や教育活動等を通じて若い世代の村上市の歴史や文化に対する意識が高まり、伝統文化を次世代へ継承する後継者が育成されることが期待される。また、各地域のまちづくり組織とも連携することにより、市内各団体間の情報共有体制、人材育成体制等の充実が図られ、多様な活動を通じて市民と行政が一体となった伝統文化の保存及び活用体制が構築されることが期待される。さらに、これらが各地域が抱える少子高齢化による諸問題の解消や市民協働のまちづくりの発展につながる効果も想定される。</p>			

あわせて、村上市歴史的風致維持向上計画で歴史的風致が示された各地域においては、歴史的風致を構成する伝統行事や伝統技術についての修理・記録保存事業や後継者育成事業が進むことにより、地域の歴史的資産である文化財等を再確認する学習会、歴史的建造物や町並みを活用した地域活性化の活動もより活発となることが期待される。これらの情報が広く発信されることで、観光施策との連携による村上市への観光客増加への波及効果とともに、村上市景観計画による景観資源を活かした施策等との連携によって、さらなる相乗効果が生まれるものと期待される。

10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）

事業概要：	村上市伝統芸能祭 (村上市内の伝統芸能等保存団体による合同発表会 ※村上市と関係団体との共催)
事業概要：	
事業概要：	

11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等

平成27年度から「歴史的風致維持向上計画」の作成に着手し、平成28年10月3日に「村上市歴史的風致維持向上計画」として認定を受けている。（「歴史文化基本構想」作成については未定）

12 担当部局

地方公共団体 担当部局課	村上市教育委員会 生涯学習課 文化行政推進室
-----------------	------------------------

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 1 :	瀬波まつりに際し、瀬波中町しゃぎり屋台の巡行に参加する区民その他の人数			関連事業:	①	
目標値 1 :	平成 28 年度 130 (実績数) 人 ⇒ 平成 33 年度 132 人					
設定根拠 1 :	平成27年度実績数120人×1.1=132人を平成33年度の目標値として設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 2 :	瀬波まつりに際し、瀬波浜町しゃぎり屋台の巡行に参加する区民その他の人数			関連事業:	②	
目標値 2 :	平成 28 年度 60 人 ⇒ 平成 33 年度 66 人					
設定根拠 2 :	平成28年度実績数60人×1.1=66人を平成33年度の目標値として設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 3 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 3 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 3 :	金屋獅子踊り保存会の会員数			関連事業:	③	
目標値 3 :	平成 28 年度 80 人 ⇒ 平成 33 年度 80 人					
設定根拠 3 :	平成28年度の会員数80人の維持を平成33年度の目標値として設定					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 4 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 4 :	祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 4 :	岩船まつりに際し、全町の屋台巡行に参加する曳き手の人数			関連事業:	④	
目標値 4 :	平成 28 年度 400 人 ⇒ 平成 33 年度 440 人					
設定根拠 4 :	平成26年度実績数400人×1.1=440人を平成33年度の目標値として設定					
進捗状況 4 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	

目標区分 5 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 5 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 5 :	大須戸能保存会の会員数			関連事業:	⑤	
目標値 5 :	平成 28 年度		27 人	⇒	平成 33 年度 27 人	
設定根拠 5 :	平成28年度の会員数27人の維持を平成33年度の目標値として設定					
進捗状況 5 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 6 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 6 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 6 :	村上まつりへ参加する市内児童生徒数			関連事業:	⑥	
目標値 6 :	平成 28 年度		285 人	⇒	平成 33 年度 300 人	
設定根拠 6 :	平成28年度の参加者数285人×1.05=300人を平成33年度の目標値として設定					
進捗状況 6 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 7 :	その他					
評価指標区分 7 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 7 :	市内の小学校が村上市郷土資料館や縄文の里・朝日等の歴史文化施設を利用した割合			関連事業:	⑦	
目標値 7 :	平成 28 年度		65 %	⇒	平成 33 年度 100 %	
設定根拠 7 :	平成27年度実績65%を平成33年度に100%とすることを目標値として設定					
進捗状況 7 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
%	%	%	%	%	%	

事業⑦：	村上歴史講座	実施団体：	村上市教育委員会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	市民や市内学校からの要望に応じて「村上歴史講座」を市内各所で実施するとともに、村上市郷土資料館での常設展や郷土資料館が主催する市民向けの歴史講座等とも連携して、多くの市民・児童生徒に身近な歴史に触れる機会を提供し、郷土の歴史文化に対する理解と関心を高める。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	市内の小学校が村上市郷土資料館や縄文の里・朝日等の歴史文化施設を利用した割合 (平成27年度実績65%を平成33年度に100%とすることを目標値として設定)					
目標値：	平成 28 年度	65 %	⇒	平成 33 年度	100 %	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
%	%	%	%	%	%	